

## キリストの教会を建て上げるマタイ 16:13-21

24. 2. 25 草加 EFC NO. 719  
春日部福音自由教会 山田豊

聖書が語る「教会」のもともとの意味は、キリストを信じる者の集まりです。教会とは建造物や組織のことがまず第一義ではないわけです。しかもそれは、キリストの教会、ということがポイントです。

本日の聖書箇所は、イエスが弟子たちを連れてイスラエルの最も北にあるピリポカイザリアに行かれたときの出来事です。中心になるのは、イエスの「あなた方はわたしを誰というか」という最も大切な問いに対して、ペテロが弟子たちを代表して答えた言葉、それに対するイエスのお言葉です。

イエスを誰だというか、これは最も大切な問いです。ほかの人が何といっても、この時代にあってもイエスについてどのような評価がなされているとしても、「あなたは生ける神の子キリストです」は、立派な信仰の告白です。これは神様に導かれなければ、聖霊によらなければ言えないことです(1 コリント 12:3)。あなたは、イエスをどのような方だと言いますか？

「あなたはペテロです。わたしはこの岩の上に、わたしの教会を建てます」これがイエスのお答えでした。この時から弟子のシモンは、イエスのつけた名前、ペテロと呼ばれるようになります。次の「岩の上に」と言葉が関連しています。両方とも岩を表す言葉ですが、若干違っています。「岩の上に」とは、ペテロ個人ではなく、彼の信仰告白、誰であっても「イエスを神の子でキリストです」との告白を差す言葉です。実に教会は、この信仰告白の上に、建てられるのです。イエスキリストご自身が、教会の土台石でもあるのです(1 コリント 3:11)。

ピリポカイザリアは、ヘロデ大王の息子ピリポが、ローマ皇帝アウグストゥスに献上した街です。ローマ帝国下にあっては、皇帝、カエサル(カイザー)は人々を治める神でもあったのです。イエスの時代には、このピリポカイザリアの岸壁の上には、パンの神をまつる神殿があったと言います。イエスは、このような場所で、信仰の告白の上にご自身の教会を建てると言われた、ここがポイントです。イエスは、ローマ皇帝に反逆したわけではありません、岸壁に建っている神殿を破壊せよ、と命じたわけではありません。ただ、神の福音を宣べ伝え、神の愛が表される交わりとして、教会を建てると言われたのです。その今日的な意味を、私たちもしっかりと心に刻む、これが地域の教会を建て上げることにつながっていくのです。

## 引用聖句

マルコ 8:29　するとイエスは、彼らにお尋ねになった。「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」ペテロがイエスに答えた。「あなたはキリストです。」

1 コリント 12:3　ですから、あなたがたに次のことを教えておきます。神の御霊によって語る者はだれも「イエスは、のろわれよ」と言うことはなく、また、聖霊によるのでなければ、だれも「イエスは主です」と言うことはできません。

使徒 6:7　こうして、神のことはますます広まっていき、エルサレムで弟子の数が非常に増えていった。また、祭司たちが大勢、次々と信仰に入った

1 コリント 3:11　だれも、すでに据えられている土台以外の物を据えることはできないからです。その土台とはイエス・キリストです。

コロサイ 1:24　今、私は、あなたがたのために受ける苦しみを喜びとしています。私は、キリストのからだ、すなわち教会のために、自分の身をもって、キリストの苦しみの欠けたところを満たしているのです。

2 テモテ 2:3　キリスト・イエスの立派な兵士として、私と苦しみをともにしてください。

ピリピ 3:10　私は、キリストとその復活の力を知り、キリストの苦難にもあずかって、キリストの死と同じ状態になり、

## ピリポ・カイザリヤ　(〈ギ〉 Kaisareia tes Philipou)

「ピリポのカイザリヤ」という意味。ヨルダン川の4水源の一つナハル・バニアスが発するヘルモン山南麓の高台に位置していた町。水源の一つである「泉の洞穴」には、ヘレニズム時代からパネイオン（パン神の聖所）があり、町はパニアス（アラビヤ語でバニアス）と呼ばれていた。ここは前198年アンティオコス3世がエジプト軍を破った古戦場である。前20年、ヘロデ大王は皇帝アウグストゥスからこの町を与えられ、その記念に皇帝の像を安置した大理石の神殿を建てた。その後、その子ヘロデ・ピリポが町を拡張美化し、皇帝ティベリウスに敬意を表して、名をカイザリヤと改め、地中海沿岸にあるカイザリヤと区別するため、自分の名を加えてピリポ・カイザリヤと呼ぶようになった。

後に、ヘロデ・アグリッパ2世が皇帝ネロに敬意を表してこの町をネロニアスと改名したが、ネロの死後再びパニアスに戻った。紀元70年のエルサレム陥落後、皇帝ティトゥスはここでユダヤ人捕虜を猛獣に与

え、見世物とした。後代、十字軍がここを要塞として用いたこともある。

この地は旧約時代のバアル・ガド（ヨシ 11：17）やバアル・ヘルモン（士 3：3）等と同一場所ではないかと考えられている。現在はバニラスと呼ばれている。（聖書辞典）

## 天皇の人間宣言

1946（昭和 21）年 1 月 1 日に発せられた詔書。このなかで昭和天皇は、天皇を現御神（アキツミカミ）とするのは架空の観念であると述べ、自らの神性を否定した。これは、後に、天皇の地位に根本的な変更がもたらされる布石ともなった。同日、マッカーサーはこの詔書に対する声明を発表し、天皇が日本国民の民主化に指導的役割を果たしたと高く評価した。

昭和 21 年 1 月 1 日に発せられた官報号外の中に、この部分が記載されている。（国立国会図書館、「資料と解説」より）